

2010年4月22日

報道関係各位

## シンガポール工場 Mitsubishi Chemical Infonics (MCI) にて ブルーレイディスク(BD)製造ラインを増設 BD 需要拡大に対応



三菱化学メディア株式会社（本社：東京都港区、社長：大塚 重徳）は、今後急速な需要増加が見込まれるブルーレイディスク（BD）市場に積極的に対応していくため、自社工場である※シンガポールの Mitsubishi Chemical Infonics（ミツビシケミカルインフォニクス；以下 MCI）に BD の製造ラインを新規導入し、生産能力を増強いたします。

新規導入の製造装置は、BD-R DL（50GB）と BD-R LTH TYPE（25GB）を生産する 2 ラインです。BD-R DL（50GB）は、5 月初旬に生産を始め、同月下旬から出荷を開始します。今回の新設で月産 30 万枚を計画していますが、今後の需要に応じて更なる増設を検討しています。BD-R LTH TYPE（25GB）は、既に稼動を始め 4 月下旬に出荷を開始します。BD-R LTH TYPE については、既存ラインで月産 40 万枚を生産してきましたが、今回の増設で、4 倍速と 6 倍速の高速記録対応品を中心に月産 100 万枚体制としました。その結果、BD 合計で月 130 万枚の生産が可能になりました。

MCI は、三菱化学メディア（MKM）の基幹工場として、新製品の量産ラインの確立と付加価値製品生産の役割を担い、現在は片面 2 層追記型 DVD と BD-R LTH TYPE を製造しています。今回の BD-R LTH TYPE と BD-R DL ラインの増設で、BD 生産を増強し、時代のニーズに応じていきます。

高度な技術が要求される片面 2 層の BD-R DL（Dual Layer）では、MKM が開発した無機記録膜と BD-R の 2 層化技術を、DVD+/-R DL で培った片面 2 層製造技術と融合して、高品質な BD-R DL の製造を実現します。

一方、BD-R LTH TYPE では、MKM が開発した BD 用色素記録膜と媒体設計技術を、CD-R、DVD+/-R、DVD+/-R DL の生産で MCI が長年培った色素メディアの製造技術と融合して、色素を記録膜とした BD-R LTH TYPE の信頼性を約束します。

BD メディアの需要が拡大する中、特に BD-R は、追記型 CD/DVD の実績から、今後大幅な需要増加が見込まれます。色素記録膜を使った BD-R LTH TYPE は、追記型 CD/DVD と同様の製造工程であること、両者の製造ラインを流用できることから、今後の急速な需要増加に柔軟に応えることができます。

三菱化学メディアは、Verbatim（バーベイタム）ブランドを通し、記録メディアを中心とした製品の提供を通じて、「人と人、人とモノ、人とコト」との関係を、確かなもの、楽しいもの、豊かなものに変えていきます。

※MCI は、三菱化学メディアの親会社である三菱化学の子会社です。

詳細は三菱化学メディア(株)広報担当 山下 までお問い合わせください。TEL: 03-5484-3972

### **Mitsubishi Chemical Infonics (MCI)**

三菱化学の子会社で、片面 2 層 DVD や BD メディア、有機感光体を製造する一方、MKM の最先端製品の量産技術確立する役割を担う。実験室レベルの試作から工業レベルの生産体制へ効率を追求する。

### **MKM の BD-R DL**

独自の無機記録膜、MABL (Metal Ablative Layer) を用いた片面 2 層 BD-R。

特殊な金属窒化物を利用したアブレーティブ方式の MKM 独自の記録膜 MABL は、記録膜材料の分解によってピット（穴）を形成します。金属窒化物は金属そのものよりも化学的に安定しているため、高信頼性アゾ色素膜に匹敵する長時間の保存安定性を持つとともに、ドライブの記録パワーの変動やバラツキ等による影響を受けにくい圧倒的なワイドパワーマージンを持ちます。

### **MKM の BD-R LTH TYPE**

記録膜に高信頼の AZO 系有機色素を採用。

記録膜に有機色素を使った BD-R は、ディスクの反射率が記録後、低い反射率から高い反射率に変わる (Low to High: LTH) ことから、LTH TYPE と表記されます。

### **MKM の Blu-ray Disc (BD) 共通**

- ・ 均一な厚みと、100 分の 1 ミクロンオーダーでの表面平滑性を実現したスピンコート法成膜によるカバー層
- ・ 記録面を守り、傷、ホコリ、指紋の付着を妨げるハードコート
- ・ DVD 比で 57%狭いトラックピッチを形成する、高精細マスタリング（原盤作製）技術
- ・ スタンパー（原盤）の溝形状を忠実に再現する基板の射出成形技術
- ・ 安定した記録、再生を実現する厳しい品質管理

報道関係からのお問い合わせ先

◇三菱化学メディア株式会社 広報担当 山下

TEL : 03-5484-3972

FAX : 03-5484-8224

URL : <http://www.mcmedia.co.jp/>

Verbatim URL : <http://www.verbatim.jp/>

◇三菱化学株式会社 広報室

TEL : 03-6414-3730

読者など一般の方からのお問い合わせ先

◇三菱化学メディア株式会社

カスタマーサービス室

フリーダイヤル 0120-34-4160

平日 10:00~12:00 / 13:00~17:00

読者お問い合わせ先をご掲載される場合はご配慮下さい